



## 2019年度 特設科目B（名城進路講座—大志を抱け）講義概要

担当者 伊川 正樹

### 1. 出欠

- ・ 「WebClassのアンケート」の入力で確認する。

名城大学HP → ポータルサイトにログイン → WebClass → 「租税法（伊川正樹）」  
→ 「テスト／アンケート」 → 「大志を抱け（出席アンケート第○回）」

- ※ 設問1～6までを出席点として評価
- ※ 設問7（講師への質問）は、質問点として評価

- ・ 入力期限は、講義終了後、翌週の月曜日15:00まで
- ・ パソコン・スマートフォンのいずれでも入力可能
- ・ カードリーダーによる出欠確認は行わない。

### 2. レポート

- ・ 毎回、講師がレポートのテーマを提示する。
- ・ 全10組の講師のうち、3組以上のテーマを選んでレポートを提出すること。また上記3つのレポートに加えて、次の最終課題を含めた4つ以上のレポート提出が単位認定の条件である。
- ※ 合計で3つ以下しかレポートを提出していない場合または最終課題レポートが未提出の場合は、単位認定をしない。なお、定期試験は行わない。

- ・ レポートの冒頭に、以下の例示に従って、必ず、学部・学年・学籍番号・氏名を記載すること（下線も引くこと）。

（例）法学部 1年 1901019999 氏名 名城 大志

- ・ レポートのテーマおよび提出期限は、毎回、教室で配布する。また、名城大学法学部ホームページ（<http://law.meijo-u.ac.jp/sikaku/taishi/taishi.html>）でも参照可能。
- ・ レポート用紙のダウンロードは、WebClassから行うこと。

名城大学HP → ポータルサイトにログイン → WebClass → 「租税法（伊川正樹）」  
→ 「資料」 → 「大志を抱け（レポート用紙）」

- ・ レポートの作成は、Wordで行うこと。手書きのレポートは認めない。
- ・ 提出先は、学務センター3階レポート提出ボックス（教室では受け取らない）。
- ・ 複数枚にわたる場合には、しっかりとクリップ留めをすること。ホチキスは使用しないこと（コピーして講師に渡すため）。



**最終課題レポートのテーマ** (2問とも解答すること)

1. この講座を受講して、自分の中に起きた変化を説明してください。
  2. この講座の全講師からのメッセージの中で、最も印象に残るものはどの講師のどんな言葉ですか？なぜそのメッセージが印象に残っていますか？複数の講師の言葉・メッセージの内容を挙げて説明してください。
- ※ 提出期限 7月30日(火) 15:00  
※ 字数の目安: 2,000字程度(2題合計)

3. 講師への質問

- ・ 講義の最後の15~20分程度、質疑応答の時間を取るので、講師に対して積極的に質問しよう。
- ・ 講師への質問は、①授業中に挙手して直接質問、②WebClassの出席アンケートの設問7の記入の2通りの方法で行う。両方とも平常点に加算するが、挙手による質問を高く評価する。
- ・ 第8回(5月28日)と第15回(7月16日)に、質問に対する講師からの回答内容を紹介する。

**質問のポイント** …“質問力”を高めるために

- ※ 先輩たちは質問されることを望んでいます。質問や反応があれば、講義をしてよかったですと感じます。自分自身の“質問力”を高めるためにも、積極的に質問をしましょう。
- ・ 語られた内容をさらに掘り下げてみて、その具体的な内容を聞いてみよう。
  - ・ 個人的な経験や詳しい内容でも、先輩たちは答えられる範囲でできるだけ質問に答えてくれます。恥ずかしがらずに、積極的に質問してみよう。
  - ・ レポートのテーマについても、どのような趣旨で書けばいいのか、どのくらいのことまで書けばよいのかなど、確認してみよう。

4. 受講態度・マナー

- ・ 先輩講師は、後輩である学生諸君のために、相当の時間をかけて講義の準備をし、当日も仕事を休んで講義に来てくださっている。そのような先輩たちのご尽力に対して失礼のないような態度で受講すること。特に、私語、途中退出、居眠り、携帯電話等を触る行為など、厳に慎み、先輩に対する敬意を払うこと。
- ・ 尋ねてみたいことなどがあれば、授業後でも先輩講師に積極的に質問すること。
- ・ 先輩たちは、後輩の積極的な問いかけを待っています！

5. その他

- ・ 各回の講義情報については、法学部ホームページでも公開する。
- ・ 後期火曜5・6限開講の「特設科目B(名城進路講座—考動力)」も併せて受講することが望ましい。
- ・ その他、質問等は、講義担当者の伊川まで尋ねること。